

平成28年度旭川市・水原市青少年交流事業報告会

5月30日（火）に旭川市・水原市青少年交流事業報告会を実施しました。旭川市地域振興部都市交流課の村田 友哉 さんから本事業の目的・旅程等を説明していただいた後、本校からこの事業に参加した 中田 さくら さん（3年）、田村 廉太 君（2年）の2名が全校生徒に研修の報告をしました。



旭川市地域振興部都市交流課 村田 友哉 さん



報告者 中田さん・田村君

この事業は旭川市が主催し、旭川市と韓国の水原（スウォン）市の高校生が相互訪問することにより、ホームステイをはじめとする交流プログラムを通じて、相互理解の促進や異文化体験による視野の広い人材育成を目的としています。

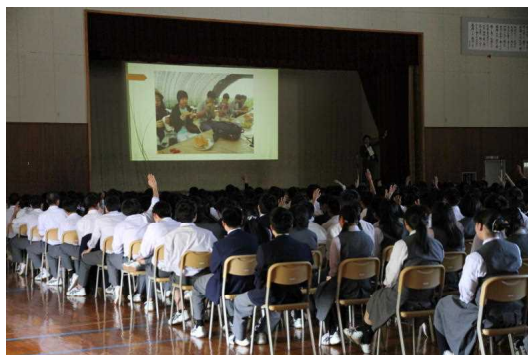
水原市は1989年（平成元年）に旭川市と姉妹都市提携を結び、ソウル市から車で約40分の場所に位置した人口約120万人の市です。

【日程】平成29年3月25日～29日

〔1日目〕水原市到着、ホストファミリーと対面

〔2日目〕ソウル市内観光 〔3日目〕民族村見学、光教高校訪問

〔4日目〕水原華城見学、送別夕食会 〔5日目〕旭川市到着



この事業に参加した生徒からは次のような感想が述べられました。

- ・日本に興味を持つ韓国の人が多いことに驚きました。
- ・他国の文化を受け入れることの大切さを学びました。
- ・好日的な方々とお会いし、韓国に対する印象が大きく変わりました。

今後も本校では海外派遣事業への積極的参加を促進し、学校教育目標の一つである国際的な視野をもつ生徒の育成を図っていきます。永嶺生、世界へ羽ばたこう！